

「保険料の精算システム」で特許を取得
～振込手続き不要の即時口座振替型精算システム～

2009年3月2日

あいおい損害保険株式会社（本社：東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号、社長：児玉正之）は、代理店端末から代理店との保険料精算を即時（＝リアルタイム）に口座振替する「保険料の精算システム」について特許査定を受け、2009年2月2日に登録手続きを完了しました。

1. システム開発の背景

ATMやインターネットバンキング等での振込による代理店との保険料精算では、振込手数料を差し引いた振込金額に誤りによる後追い事務処理や、銀行間ならびに時間帯毎に振込手数料の違いがあるため保険会社側で正確な振込手数料を把握することが難しい、などの問題がありました。当社ではこれらの問題を解消し、代理店での電子決済を促進するため、口座振替型の本システムを開発しました。

2. システムの概要と効果

本システムでは、代理店端末から登録された明細の合計保険料を、保険会社側からリアルタイムに口座振替を行い、正常に振替された場合に、その明細の代理店との保険料精算が行われたとすることで、保険料精算を確実に速やかに実行でき、事務処理の簡素化が可能となりました。また銀行のインターネットバンキングの画面を表示する必要がないので、代理店の画面操作の簡素化が可能となり、操作方法や指導の統一化を図ることができました。

3. 本システムの当社での使用状況と今後の活用

当社では、「デイリー精算」の名称で2002年11月より、本システムを使用しております。

現在では、りそな銀行・埼玉りそな銀行（リアルタイム口座振替サービス）、三菱東京UFJ銀行（リアルタイム口座振替サービス）、三井住友銀行（スーパー口座振替サービス）、みずほ銀行・みずほコーポレート銀行（即時口座振替サービス「アドバンストデビット」）との間で、約4600代理店が、年間81万件、金額で1055億円（2007年度実績）の決済を行っております。

昨今の振り込め詐欺被害の影響等で、現金でのATM振込金額の制限が行われている中、銀行側が即時の口座振替サービスを導入する動きが増えています。本システムはそのような流れに先駆けて実現したシステムであり、当社では本システムの一層の浸透を目指してまいります。

以上